

～ソーシャル・メディア・センターは、メディアを介してニーズあるコミュニティとつながることを目指しています～

津田塾大学ソーシャル・メディア・センター主催 講演会

# 開かれた大学として

～障がいがあってもなくてもみんな大切な学生～

障がいを持つ学生は、

どのような問題をかかえているのか？

どのようなサポートを必要としているのか？

ルーテル学院大学に学ぶ。

日時：7月19日（金）13：00～14：30

場所：7号館1階 中島記念ホール

参加費：無料

※事前申し込み要（7月18日正午まで）

E-mail または FAX にて、

①「開かれた大学として」講演会参加の旨 ②住所 ③氏名 ④電話番号

を明記の上、お申し込みください。

（本学学生は、①「開かれた大学として」講演会参加の旨、②学籍番号、③氏名を明記）

## \*\*\*\*講師プロフィール\*\*\*\*

### 阪中 宏美（さかなか ひろみ）

社会福祉士、精神保健福祉士。精神科病院、社会福祉協議会、厚生労働省でソーシャルワーカーとして勤めたのち、2011年度より、ルーテル学院大学学生支援センターに勤務。障がい学生コーディネーターとして、障がい学生の入学相談から修学、学生生活まで、あらゆる調整を行う。

### 森 敦史（もり あつし）

ルーテル学院大学総合人間学部社会福祉学科在学。1991年岐阜県生まれ。生まれつき、視覚・聴覚に二重の障がいを持つ「盲ろう者」。しかし、触手話、指点字、パソコンなど、様々なツールを使いこなし、コミュニケーションが可能。2011年、先天性盲ろう者として日本ではじめて大学に進学。現在、触手話通訳とノートテイクを受けながら、大学で学ぶ。趣味は鉄道で旅行すること（テツです）。そして、友達と出かけること。

問い合わせ先：ソーシャル・メディア・センター

所在地：〒187-8577 東京都小平市津田町 2-1-1 津田塾大学小平キャンパス

連絡先：042-342-5126（TEL / FAX） cmccl\_office@tsuda.ac.jp（E-mail）